

勉強では育たない大切な力がある。

作文・ディベート教室

TVにも出演！



ロジカルに思考し、表現し、議論する 21 世紀の国語教育

プロの指導

ディベートのプロが考
え方、伝え方を指導

21 世紀スキル

これからの入試、そして
将来輝くために。

少人数制

最大 10 名。一人ひと
りの力を伸ばす。



こまつディベート教室 with えすこーと

主宰ご挨拶

👉生涯役立つ本物のチカラを。

作文・ディベート教室の理念は、子どもたちがこれからの社会で輝くために必要な力を真っ直ぐに育てることです。現在、グローバル化とIT化が進み、社会が大きく変化しています。人工知能の進歩によって大半の職業がなくなってしまうという心配な予測もあります。最新の発達心理学の研究によれば、これからの時代に「成功する子」になるためには、「21世紀スキル」と呼ばれる次の6つのスキルを育てることが重要であるといえます。

- ①Contents・^{コンテンツ}知識（従来の学力）
- ②Communication・^{コミュニケーション}他者と論理的に対話や議論をする力
- ③Collaboration・^{コラボレーション}仲間と協力し作り上げる力
- ④Confidence・^{コンフィデンス}自信を持って自分の意見を伝える力
- ⑤Critical Thinking・^{クリティカルシンキング}根拠を突き詰めて深く考える力
- ⑥Creativity・^{クリエイティビティ}常識や正解に縛られない発想・思考をする力

(参考：BECOMING BRILLIANT: What Science Tells Us About Raising Successful Children by Roberta Michnick Golinkoff, PhD, and Kathy Hirsh-Pasek PhD)

要するに、学力にプラスして、リーダーシップやコミュニケーションの力、論理的に議論する力、人前でプレゼンする力、状況に応じて柔軟に判断する力、クリエイティブに発想する力、誰とでも円滑に仕事を進める力、などを備えた子になれば、鬼に金棒！・・・といったところでしょうか。

唯一にして最大の問題は、日本では学力以外のスキルを育てる教育がほとんど行われていないことです。よく、「日本人は論理的に考えたり議論したりするのが苦手だ」と言われます。でも、「論理的に考えたり議論したりする教育」を受けてこなかったのですから無理もありません。論理的思考を伸ばすには、論理的に考えさせればいいのです。議論が得意になるには、議論させればいいのです。スポーツと同じように、繰り返し練習することで上達するものです。

当教室の目的は、上記の6つの21世紀スキルを軸に、生涯役立つ本物の力を育てることにあります。是非一度、レッスンのご見学、体験にお越しくださいませ。

👉面接、小論文、討論・・・これからの入試対策としても◎

2020年には大学入試が大きく変わり、思考力や表現力を問う試験になるとされています。既に一部の学校で実施している面接や小論文、グループ討論といった試験が、今後ますます増えることとなります。当教室のレッスンは、このような試験で求められる本質的な力を育てていますので、極めて優れた入試対策になると自負しております。

保護者様の声

6年生 S 君のお母様より(学芸大附属国際中に合格)

本日受験が終わり、おかげさまで第一志望に合格することができました。エッセイの試験は「食品廃棄問題への対策」、ディスカッションのテーマは「学生の読書量を増やすには？」だったようです。小松先生のレッスンは受験対策ではないと思いますが、色々なテーマで思考力を鍛えて頂いたおかげで、本番でも焦ることなく対応できたようでございます。

思考力や論理力を問う試験の場合、正答が存在しないため、やはり一般的な学習塾での付け焼き刃では難しかったのではないかと思います。対策に困っていた中、小松先生のレッスンに出会うことができたのは本当に幸運でした。深く感謝しております。

主宰：小松 洋平

Profile：

教育ディベート指導者。

大学時代は青春返上で英語ディベートに没頭。全国大会で活躍。外資系損保会社を経て、ディベート教育の普及を目指し独立。現在、

芝浦工業大学講師、獨協大学 ESS ディベートコーチ、全国中学高校ディベート選手権審査員、日本ディベート協会 日米交歓ディベート (Japan-US Exchange Debate) 運営委員等を務める。家庭では2人の娘の父。趣味は読書、旅行、そしてもちろんディベート。



作文・小論文 1文から始めて、受験小論文らくらく合格レベルへ

< 21世紀スキル対応 >

Contents

Critical Thinking

Creativity

□なぜなぜ作文：基礎コース(1～2年生)

日常生活で何気なくしていることについて「なぜ、何のためにそれをするのか?」と問いかけ、自分の考えを100～200字程度の文章にまとめていきます。最初は1行も書けなかった子が、あら不思議!いつの間にかスイスイ書けるようになっていきます。言葉遣いや文法の誤りも直していきます。



テーマ例：なぜ歯みがきをするの？ なぜご飯を食べるの？ なぜ靴をはくの？ なぜ掃除をするの？

□Thinker(シンカー)：応用コース(3～4年生)

人によって色々な捉え方ができるテーマに対して、自分の意見を説得力のある文章で書けるようになることを目指します。「なぜなぜ作文」と比べて、客観的でクリエイティブな思考が求められます。応用コースの2年間で約50のテーマを扱います。

テーマ例：なぜ1階建ての建物は少ないの？ なぜアリは小さいの？ なぜハッピーエンドで終わる物語が多いの？

□Liberal Arts(リベラルアーツ)：発展コース(5～6年生)

政治・経済・環境などの時事ニュースや統計データを読み解き、課題の分析や独自の解決策を考えて記述します。宿題ではテーマに関する調べ学習もあります。教科書で学ぶ知識だけではなく、幅広い教養が身に付き、自由に考えることができるようになります。これからの受験で増えてくる「小論文試験」にも余裕で対応できる記述力を育てます。

テーマ例：待機児童問題 消費税の増税 東京一極集中 子どもの読書量 スマートフォンの影響 気候変動

プレゼンテーション 自分の頭で考えたことを自分の言葉で表現

< 21世紀スキル対応 >

Communication

Confidence

Critical Thinking

Creativity

テーマに対して自分の考えをまとめ、人前で発表します。最初は緊張でうまく発表できない子も、回を重ねるごとに上手なプレゼンができるようになり、話す力と大きな自信がつかます。また、発表するだけでなく、他の子の発表を聞いて分かったことを書き取る訓練もすることで、注意深く聞く力や要約する力も育てていきます。

プレゼンテーションは、主に基礎コース(1～2年生)のレッスンで実施しています。通常のレッスンとは別にプレゼンテーション大会という合同イベントを年数回、開催しております。



テーマ例：将来の夢 一番好きなこと 本とテレビどっちがいい？ 勉強と運動どっちが大切？ 夏と冬どっちがいい？

ディベート 21世紀スキルを最高レベルに伸ばす「知のスポーツ」

< 21世紀スキル対応 >

Communication

Collaboration

Confidence

Critical Thinking

Creativity

テーマに対して肯定（賛成）と否定（反対）にわかれて議論します。メリット・デメリットを自分たちで考え、それを論理的な構成にまとめて主張を展開します。ディベートを通して、素早く筋の通った意見を考える思考力、複数の論点を整理して議論をまとめるコミュニケーション力、仲間と協力して進めるコラボレーション力など、21世紀スキル全般を最高レベルに引き上げることができます。また、単にディベートをやらせるのではなく、どの意見が最も説得力があったのか、どうすればより良い考え方、伝え方ができるのかといった、的確な指導を通して大きな学習成果が得られるレッスンを実施しております。

本格的なディベートは、応用コース（3～4年生）と発展コース（5～6年生）で実施しています。プレゼンテーションと同じく、レッスンとは別にディベート大会も開催しております。



テーマ例：夏休みの宿題をなくすべき？ 学校の始業時間を9時半にするべき？ 休み時間は外で遊ぶべき？

子どもの発達段階に合わせた3コース制

コース名（対象学年）	基礎コース(1～2年生)	応用コース(3～4年生)	発展コース(5～6年生)
主なカリキュラム	作文(なぜなぜ作文) プレゼンテーション	小論文(Thinker) ディベート	小論文(Liberal Arts) ディベート

レッスンは子どもの発達段階に合わせて基礎・応用・発展と3つのコースがあり、2年間でひとまとまりのカリキュラムを習得します。低学年は、なんでも自分目線で主観的に考える時期。基礎コースでは、自分の気持ちや考えを作文やプレゼンテーションで上手にアウトプット（書く＆話す）できるようになることを目指します。9歳頃になると、自分目線を離れ、客観的な思考がある程度できるようになります。応用・発展コースでは、小論文やディベートで論理的、客観的に思考し、議論する力を伸ばします。

レッスン概要

1クラス定員	レッスン時間	レッスン回数	月謝	入会金*
最大 10名	80分/回	月2回(年24回)	7,900円(税別)	10,000円(税別)

*: 学童利用の方は入会金ご不要です。

各校アクセス

えすこーと各校	
護国寺校	文京区音羽 1-17-18-3F
渋谷表参道校	渋谷区渋谷 1-2-12-3F
二子玉川校	世田谷区玉川 3-21-8-4F
三軒茶屋校	世田谷区太子堂 4-26-13-2F

えすこーと各校の他、【浦和校】がございます。

お問い合わせ

お電話、または教室 HP よりお問い合わせ下さい。

・えすこーと TEL

0120-900-356(平日 11:00-20:00)

・こまつディベート教室 HP

<http://www.komatsu-debate.com/>

こまつディベート教室

